



はるばる北海道釧路市から

釧路青森県人会訪問団来訪

4月27日(金)、釧路青森県人会訪問団のみなさんが中泊町役場を訪れました。

御一行は前日に青森県入りし、この日は県庁と五所川原市役所に寄ってから中泊町役場を訪れました。連日県内各地をまわる長距離移動にもかかわらず、疲労の色は全く見せず、楽しそうに談笑していました。

町も心もきれいさっぱり

中里高校全校奉仕活動

中里高校の生徒49人が、町内の各地で清掃活動を行いました。

津軽中里駅と内潟療護園では窓などの拭き掃除を、津軽中里駅から「ピュア」までの道路ではゴミ拾いをしました。



参加した生徒は、「普段通らない所まできれいでできてよかった」と充実した活動になったようです。

日ごろの訓練の成果を披露

中泊町消防団観閲式

消防団観閲式が5月4日(木)に役場駐車場で行われました。この日は風が強く、厚手の上着がないと寒さを感じる天気でしたが、それをものともせず堂々と式にむかう姿は勇ましいの一言に尽きます。

また、中里こども園の園児たちがマーチングバンドを披露しました。園児たちも風に負けずに元気に演奏していました。そして、青森山田高等学校の吹奏楽部は、ファンファーレのほかに演奏を披露してくださり、とくに昭和の曲メドレーでは、楽器だけでなくダンスやマイクパフォーマンスで会場を沸かせました。

なお、結果は以下のとおりです。

■玉落とし競技(自動車ポンプの部)

第1位：第2分団 第2位：第11分団 第3位：第1分団

■玉落とし競技(可搬式ポンプの部)

第1位：第8分団 第2位：第5分団 第3位：第10分団

■優良分団

第1位：第10分団 第2位：第3分団 第3位：第7分団





おおきくなってね

ヤマメの稚魚放流

➤ ども園こどまりの園児たちが、5月23日(水)に小泊ダムの遊仙湖でヤマメの稚魚を放流しました。

生きた魚の感触に驚いていましたが、徐々に慣れて、笑顔で放流していました。園児たちの中には、物足りなかったのか、ずっとしゃがんで冷たい川の水に手を入れる園児もいました。また、カニやカエルが目の前に姿を見せると、興味津々で見入っていました。

感謝の気持ちで漁港を清掃

小泊清港会が清掃活動

港の環境保護を目的に漁師、漁協関係者、建設業などで組織する小泊清港会(会長・成田直人)が、5月17日(木)小泊漁港内で清掃奉仕活動を行いました。

この日は、漁業者、小泊漁協婦人部、(有)笹山興業、(株)斎勝建設、有志のプレジャーボート所有者ら約100人が参加しました。

港内の空き缶やペットボトル、廃プラスチック、使わなくなった漁具などの回収や側溝清掃を行いました。



諮問&答申

国民健康保険運用協議会

5月14日(月)に濱館町長から国民健康保険運営協議会の秋元隆会長へ諮問書が手渡されました。

内容は平成30年度中泊町国民健康保険税率についての諮問です。5月23日(水)には、諮問内容の審議結果を記した答申書が、会長から町長へ手渡されました。

内容は「当協議会の意見は、原案のとおり決定されることが適当である」との内容でした。



心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

6月20日(水) 葛西嘉四次
秋元武弘

相談場所 役場相談室2
相談時間 午前9時～正午

相談に来られる人は、庁舎西側出入口をご利用ください。

なんでも行政相談

日時…6月27日(水) 午前9時～正午
場所…役場相談室2

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあつせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

※相談に来られる人は、庁舎西側出入口をご利用ください。



声でエールを、手でそっと土のおふとんをかけて

おおきな〜れ、おいしくな〜れ!

宇宙毛豆の種まき体験が、5月25日(金)に野上健さん(下高根)の大豆畑で行われました。宇宙毛豆は、五所川原農林高校の生徒たちが育てていて、富野こども園と薄市こども園の園児たちがお手伝いしました。五農の生徒が7センチほどの穴をあけて、園児たちは種を入れて土をかけていきました。土をかけると、「おおきな〜れ!おいしくな〜れ!」と声をかけて、成長を願いました。



新たな学校の在り方を考える

第2回こどもり小中学校設置検討委員会

第2回こどもり小中学校設置検討委員会が5月7日(月)に日本海漁火センターで開催され、小中学校を一体化した、どんな学校が必要なのかを議論しました。委員それぞれが疑問に思ったことや意見を伝え、理想像の共有が図られました。

視察先の選定については、先進事例を用いて、具体的に話し合いました。



提供のために、住民ニーズや要望を調査しました。

買い物支援の実証実験へ準備

まずはワークショップから

人口減少社会および高齢社会に対応するため、今年度青森県が実施する買い物支援の実証実験にむけて、準備が進められています。

現在、集荷作業を行っている「ピュア」と中泊町商工会とシルバー人材センターが連携するモデル事業として、受注宅配・移動販売サービスの「ピュア宅配」が運行する予定です。

住民ワークショップでは、よりよいサービス

中泊の農業のために、いざ!

農業委員会辞令交付

農地などの最適な利用を促す農業委員会の新委員へ辞令が手渡されました。今回、辞令を受けた委員は次の通りです。

大川勝仁、工藤輝雄、青山邦栄、藤田次男、小野美恵子、瓜田益子、坂本朝彦、成田誠の8人です。

